【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【公開番号】特開2015-230250(P2015-230250A)
【公開日】平成27年12月21日(2015.12.21)
【年通号数】公開・登録公報2015-080
【出願番号】特願2014-116801(P2014-116801)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｌ　19/06　　(2006.01)
Ｇ０１Ｌ　13/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｌ　19/06　　Ａ
Ｇ０１Ｌ　13/02　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成29年3月1日(2017.3.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
請求項１に記載の圧力計測装置において、
前記針金状の水素吸蔵材が前記受圧室壁面 に配設されている場合に、
複数本の前記針金状の水素吸蔵材が、前記受圧室壁面 に並設されている
ことを特徴とする圧力計測装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１４】
請求項１に記載の圧力計測装置において、
前記針金状の水素吸蔵材が前記受圧室壁面 に配設されている場合に、
前記針金状の水素吸蔵材が、前記受圧室壁面 の前記ダイアフラムの溶接部の近傍内側に、円弧状または輪状に配設される
ことを特徴とする圧力計測装置。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１５】
請求項１に記載の圧力計測装置において、
前記針金状の水素吸蔵材が前記受圧室壁面 に配設されている場合に、
前記針金状の水素吸蔵材が、前記受圧室壁面 の前記ダイアフラムの溶接部の近傍内側に、窪みを備え、前記窪み内に配設される
ことを特徴とする圧力計測装置。
【手続補正４】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１６】
請求項１に記載の圧力計測装置において、
前記針金状の水素吸蔵材が前記受圧室壁面 に配設されている場合に、
前記針金状の水素吸蔵材が、前記ダイアフラムの外周部に対向して、前記受圧室壁面に複数の同心円状あるいは渦巻き状に配設される
ことを特徴とする圧力計測装置。